



モニュメントの制作にあたって

短期大学閉学にあたり卒業生の会で記念になるものをと様々考えた末、短期大学校舎付近の中庭の一角に「モニュメント」を設置することに致しました。

制作にあたり造形作家の*松本憲宣氏にデザイン・制作を依頼し短期大学（全51期）の卒業生それぞれの「学び」「成長」「感謝」を表すような「卒業生の樹」をコンセプトに掲げ、一年にわたり構想を重ね準備を進めて参りました。

モニュメントは1期生から51期生までのバトンがわたっているかのように51本のステンレスのパイプで繋がっている形です。きらきら輝くステンレスのパイプに中庭の緑が木漏れ日を受けて映り込み、日によって季節によって様々な美しい表情をみせてくれるものと思います。

モニュメントは坂下門を入り短大方向へ向かった20mほど先にあります。

*松本憲宣氏 プロフィール

1983年 東京造形大学彫刻科卒業

1987年 第5回ヘンリームーア大賞展（エミリオ グレコ特別優秀賞）

2009年 日本芸術センター第1回彫刻コンクール金賞

現 日本美術家連盟会員



写真左はモニュメント
（下の台座は御影石）
写真下はモニュメントの脇にある
ステンレス製の銘板

